

令和5年度特別国民体育大会北海道ブロック予選会兼
北海道体育大会
第51回全日本空手道選手権大会選考会
<要 項>

1 主 催 (公財)日本スポーツ協会 (公財)北海道スポーツ協会
(公財)全日本空手道連盟北海道地区協議会

2 主 管 北海道空手道連盟

3 後 援 スポーツ庁 北海道教育委員会
北海道 (公財)全日本空手道連盟
㈱北海道新聞社 S T V

4 期 日 令和5年6月25日(日)
タイムスケジュールは、出場者が決定次第、道空連
HPでお知らせします。

5 会 場 北海道立総合体育センターサブアリーナ
札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1
TEL 011-820-1827 (道空連事務局)

6 競 技 規 定 (公財)全日本空手道連盟競技規定による。
7 審 判 員 (公財)全日本空手道連盟公認審判員による。

8 種 別(種目)

種 別	種目記号	種 目	備 考
成年男子	A	組 手	軽量級 65kgに満たない体重
	B		中量級 65kgから75kg迄の体重
	C		重量級 75kgを超える体重
	D	形	演武形については、参加人数により決定します
成年女子	E	組手	
	F	形	演武形については、参加人数により決定します
少年男子	G	組手	
	H	形	演武形については、参加人数により決定します
少年女子	I	組手	
	J	形	演武形については、参加人数により決定します

9 競技上の規定及び方法

競技は、(公財)全日本空手道連盟競技規定により行う。

(1) 組手競技

① トーナメント方式とする。

② 組手競技においては、危険防止のため(公財)全日本空手道連盟検定の安全具(ニューメンホー【V、VI、VII】拳サポーター[赤・青]、マウスピース[任意とする]、セフティーカップ[女子は除く]、ボディプロテクターインステップガード・シンガード[赤・青](WKF公認可))を使用すること。

ただし、少年男子及び少年女子の組手競技については、高体連指定品のボディプロテクター、インステップガード・シンガードの使用も可とする。

③ 全日本選手権大会の選手選考については、男子は軽量級、中量級、重量級、少年男子組手の優勝者・準優勝者と北海道空手道連盟が推薦する北海道出身の道外高校へ進学している選手、並びに女子は、成年女子、少年女子の優勝者・準優勝者と北海道空手道連盟が推薦する北海道出身の道外高校へ進学している選手により、トーナメント方式で実施する。それぞれ優勝者が全日本選手権大会、個人組手出場権を取得する。団体戦については、選考会の状況を強化委員会が精査し、強化委員会が推薦し、理事会で承認後決定する。(なお、今年度については、関東学生に出場し、国体に出られないと既に決定している選手も道外高校生と同様とする)

※なお参加人数等を考慮し、競技方法については改めてお知らせします。

この事業は、競輪の

補助金を受けて実施します。

競輪の補助事業



(2) 形競技

- ① 本大会は形審判員5名による、形の得点制システムを採用いたします。
- ② ROUND1第1指定形・第2指定形の中から選ばなければならない。
- ③ ROUND2以降は、全空連指定形・得意形リストの中から選ばなければならない。
- ④ 選手はROUNDごとに異なる形を演じなければならない。ただし、少年においては参加人数により、ROUNDごとの演武する形を変更する場合もある。その場合は、HPでお知らせします。
- ⑤ 全日本選手権大会の出場選手選考は、国体予選の代表選手が全日本の出場権利を得る。

(3) 服装について

【監督】

白の空手着（中に着用するシャツも白）または全空連指定ジャージ（上下）とする。

監督については、IDもしくは審判手帳を携帯すること。

【選手】

競技規定にそった清潔な白の空手着を着用すること。上衣の左胸に所属団体の市町村名をつけること。

空手着の胸紐は不可。腰紐は必ずつけること（必ず結ぶ）。

競技用赤・青帯は全空連検定品を使用し、会派・道場名の刺繍は認められない。（各連盟、個人名は可、会派・道場名は布またはテープで隠す）。帯留めのゴムやマジックバンドは使用禁止。

道着メーカーの指定はありません。

10 参加資格

- (1) 北海道空手道連盟加盟団体に所属かつ全空連、道空連に個人登録が完了している者。
- (2) 全空連公認段位取得者（少年段位不可）でかつ道空連に段位登録している者。
（申込書に公認段位、記号、番号を明記）
- (3) 選手の年齢基準
 - ①選手の年齢基準については、下記を原則とする。
 - (ア) 成年種別に参加する者は、平成17年4月1日以前に生まれた者とする。
 - (イ) 少年種別に参加する者は、平成20年4月1日以前に生まれた者から平成17年4月2日に生まれた者とする。
 - (ウ) 年齢を区別している種別へ参加する者の年齢計算は、令和5年4月1日を基準とする。
 - ②(公財)日本スポーツ協会が特に認める場合は、上記(ア)にかかわらず、競技ごとに年齢区分を設定することができる。ただし、年齢の下限は中学3年生とする。
- (4) 令和5年4月30日以前から本大会参加時まで引き続き当該地にそれぞれ居住、勤務又は通学していなければならない。
- (5) 日本国に国籍を有する者。大学、高等学校に在籍する学生及び生徒は、日本国籍を有しない者であっても成年または少年の種別に参加することができる。ただし、大学生については、留学生は除く。
- (6) 出場する選手は、各地区連盟の認定を受けた者。
- (7) 少年の部に出場する選手は、公認段位に準ずる者も可とする。
（ただし、地区連会長の承認を得ること。）
- (8) 高等学校登録団体に所属する者以外で、少年の部に出場する選手は、職場長又は学校長の承認を得ること。
（別紙承認書を必ず申込みと同時に提出の事）

(9) 全空連個人会員番号を申込書に記入すること。(申請中の者はその旨を記入すること。)

* 出場選手は、申込書に体重及び参加種目、段位番号、全空連会員番号など必要事項を必ず明記のこと。

* 記入していない者については受付しない。

* 地区連事務局で記入箇所、参加資格のチェックをすること。

11 計 量

成年の部…各クラスに出場する者の体重の計量は、6月25日に会場で計量をおこなう。(時間はHPでお知らせします)
時間厳守…男子組手に出場する選手で計量を受けない者は、大会に出場できない。

12 申 込 方 法 メールにて、道空連事務局へ申込のこと。

☆ 申込書データは北海道空手道連盟ホームページよりダウンロードしてください。

申込メール：taikaisanka@karate-hokkaido.jp

13 申 込 締 切 **令和5年6月10日 (土)**

14 組 合 せ 北海道空手道連盟事務局にて行う。

15 参 加 料 申込期日(6/10)までに団体で取りまとめ下記口座へ団体名で振込のこと **個人では振り込まないでください!**

銀行名	北洋銀行 豊平支店
口座番号	普通 1316198
口座名	ホッカイドカラテドフレンメイ 北海道空手道連盟

個人戦 1名1種目 **5,000円**

1名2種目 **6,000円**

* (公財)北海道スポーツ協会負担金 **2,500円**

(内 訳)

① 北海道ブロック予選会参加者負担金(監督・選手)	1,500円
② 傷害補償制度加入負担金(監督・選手)	1,000円

※監督を登録する場合は、監督も北海道スポーツ協会負担金が必要になります。

したがって **1名1種目参加は7,500円**

※負担金を忘れないよう気をつけてください **1名2種目参加は8,500円**

監督については、2,500円の北海道スポー協会負担金が必要。

☆全日本空手道選手権大会選考会のみ参加の者 5,000円

16 表 彰 1~3位まで(各種目)

17 そ の 他

① 期日後の申込は受け付けない。

② 申込後の監督・選手の変更は認めない。

③ 選手は左胸に所属市町村名を明記のこと。(縦15×横8cm程度のもの)

④ 選手が試合中傷害を受けた場合、主催者は応急処置の外、責任をもたない。

(ただし、スポーツ傷害保険より傷害の程度に応じて給付されます。)

⑤ 登録監督は審判員を兼ねることはできない。

⑥ 本大会の成績は代表選考の重要な要素となりますが、優勝者が直ちに国体代表に決定するものではありません。

試合内容を精査し、強化委員会が推薦、理事会の承認を得て、国体代表選手を決定いたします。

以上